



こ だ い ら

市議会だより



令和2年(2020年)7月26日 NO.244 発行／小平市議会 編集／広聴広報特別委員会
〒187-8701 東京都小平市小川町二丁目1333番地 TEL 042 (346) 9566
小平市議会ホームページ <https://www.city.kodaira.tokyo.jp/gikai/>
電子メール gikai@city.kodaira.lg.jp



こだいらオープンガーデン

オーナー（庭主）の好意により、個人の庭を一定期間、一般の人に公開する活動のことで、市内に現在26か所あります。

夏の庭を探検！（森田オープンガーデン）

令和2年5月臨時会が5月19日に開催され、令和2年度小平市一般会計補正予算（第2号）など3件の市長提出議案を可決したほか2件の市長専決処分を承認しました。

令和2年6月定例会は、6月2日から6月26日まで25日間の会期で開催されました。この定例会では、小平市監査委員の選任など24件の市長提出議案を可決・同意しました。また、議員提出議案は、特別定額給付金は今回だけにとどまらず、今後も必要に応じて実施することを求める意見書など2件を可決しました。

また、6月3日から3日間にわたり、26人の議員から52件の一般質問がありました。

5月臨時会・6月定例会

令和2年度 一般会計補正予算（第2号） などを可決

—新型コロナウイルス感染症対策を含む—

今後の市議会の日程(予定)

開会時刻

原則として午前9時

場 所

市役所7階

8月24日（月）総務委員会
8月25日（火）生活文教委員会
請願・陳情締切り（午前中）（※1）
8月26日（水）厚生委員会
8月27日（木）環境建設委員会
8月28日（金）幹事長会議（※2）
9月 3日（木）議会運営委員会（※2）
9月 8日（火）9月定例会本会議（初日）
9月 9日（水）9月定例会本会議（一般質問）
9月10日（木）9月定例会本会議（一般質問）
9月11日（金）9月定例会本会議（一般質問）

9月14日（月）総務委員会
9月15日（火）生活文教委員会
9月16日（水）厚生委員会
請願・陳情締切り（午前中）（※3）
9月17日（木）環境建設委員会
9月18日（金）広聴広報特別委員会
9月23日（水）都市基盤整備調査特別委員会
9月24日（木）幹事長会議（※2）
9月25日（金）議会運営委員会（※2）
9月28日（月）公共施設マネジメント調査特別委員会
9月30日（水）9月定例会本会議（最終日）
広聴広報特別委員会（※2）

10月 6日（火）小平市第四次長期総合計画基本構想特別委員会
10月13日（火）決算特別委員会（一般会計）
10月14日（水）決算特別委員会（一般会計）
10月15日（木）決算特別委員会（一般会計）
10月16日（金）決算特別委員会（特別会計・下水道事業会計）
10月20日（火）広聴広報特別委員会
（※1）9月定例会初日上程の受付期限です。
（※2）開会時刻については、議会事務局にお問い合わせください。
（※3）9月定例会最終日上程の受付期限です。

日程、開会時刻等は変更や追加になる場合もありますので、議会事務局までお問い合わせください。

市議会だよりの配布に関するお問い合わせは、小平市シルバー人材センター 042(344)2120 にご連絡ください。

可決、同意または承認した

主な議案

専決処分（令和2年度一般会計補正予算（第1号））

国の令和2年度第一次補正予算により特別定額給付金給付事業が行われることとなり、市として速やかに給付事務に着手する必要があったことから、5月1日付で市長専決により予算の補正を行いました。

内容は、特別定額給付金に係る事業実施のため必要な経費を計上するものです。歳出は、市民1人当たり10万円の給付金のほか給付に係る事務費を計上しています。歳入は、歳出と同額の国庫補助金を計上しています。

補正予算の規模としては、歳入歳出をそれぞれ百98億2千5百30万円増額し、総額を8百89億1千百30万円とするものです。

令和2年度一般会計補正予算（第2号）

本補正予算は、新型コロナウイルス感染症が拡大する中、市内の事業活動や市民生活を守るため、国や都の補正予算等を最大限活用し、市として緊急対策に取り組むほか、小・中学校でのGIGAスクール構想実施や、新たに実施することとなった事業経費等を計上するものです。

歳出の主な内容は、新型コロナウイルス感染症対策として、住居確保給付金に係る経費を増額し、障害事業所等及び介護事業所への業務継続支援事業を新設します。また、子育て世帯への臨時特別給付金事業を実施す

るとともに、妊婦支援として育児パッケージを拡充するほか、売上げが減少している市内の中小企業等へ家賃支援を実施します。そのほか、小・中学校におけるGIGAスクール構想の実現に向けて、1人1台端末整備としてタブレットPCを購入するとともに、学校給食休止に伴う給食食材補償費を計上します。

補正予算の規模としては、歳入歳出をそれぞれ17億8百70万9千円増額し、総額を9百6億2千万9千円とします。

令和2年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

国の新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策第2弾として、国民健康保険において、新型コロナウイルス感染症に感染するなどした被用者に傷病手当金を支給する市町村等に対し、支給額全額について国が特例的な財政支援を行うとされたことに伴い計上するものです。

歳入は保険給付費等交付金を増額し、歳出は傷病手当金を増額します。

令和2年度一般会計補正予算（第3号）

本補正予算は、国の令和2年度第二次補正予算により、市として速やかに着手する必要がある給付事業のほか、市の補正予算第2号の事業を一部組み替えて、新型コロナウイルス感染症対策に関する経費等を計上するものです。

歳出の主な内容は、ひとり親世帯臨時特別給付金を支給するほか、保育施設などに新型コロナウィルス感染拡大防止のため

の衛生用品や備品等購入経費などを補助します。また、市の補正予算第2号で予算化した小平市中小企業等支援給付金事業の財源を活用して、こだいら観光まちづくり協会による市内飲食店等支援事業への補助及び小平市事業者感染防止徹底協力金事業を実施するほか、PCR検査センター^{※1}の設置経費を補助します。

補正予算の規模としては、歳入歳出それぞれ2億4千4百42万2千円増額し、総額を9百8億6千4百43万1千円とします。

小平市議会会議規則の一部を改正する規則制定

任意の会議である幹事長会議を、地方自治法第100条第12項に基づき公務とするため、会議規則第112条の2「協議、又は調整を行うための場」の別表に幹事長会議を加えるものです。

監査委員の選任同意

任期満了に伴う監査委員の選任について同意を求める議案が提出され、次のとおり選任することに同意しました。

岡村 健司氏

農業委員会委員の任命同意

任期満了に伴う農業委員会委員の任命について同意を求める議案が提出され、次のとおり任命することに同意しました。

宮寺 達藏氏、小林 幸夫氏、竹内 博行氏、小野 久枝氏、梅室 善之氏、深谷 俊幸氏、加藤 政一氏、吉沢美智男氏、荒井 和夫氏、井上 幸雄氏、川島 敏明氏、高橋 晶夫氏、中島 仁氏、宮奈 初子氏、當間 隆氏、竹川 敏雄氏

5月臨時会

会派名略称（ ）内は各会派の議員数

政和：政和会（7） 公明：市議会公明党（6） フォ：フォーラム小平（4） 一人：一人会派の会（4） 共産：日本共産党小平市議団（3） 生ネ：生活者ネットワーク（3） 市民：まちづくり市民こだいら（1…無会派）

政和							公明						フォ				一人				共産			生ネ			市民
小野 高一	松岡あつし	磯山 亮	鈴木 洋一	比留間洋一	福室 英俊	山田 大輔	津本 裕子	虻川 浩	山岸真知子	佐藤 徹	橋本 孝二	幸田 昌之	小林 洋子	竹井ようこ	川里 富美	吉本ゆうすけ	伊藤 央	中江 美和	橋本 久雄	安竹 洋平	細谷 正	きせ恵美子	鈴木だいち	さとう悦子	山崎とも子	山浦まゆみ	水口かずえ
全会一致で議決した議案（※議長は表決に加わりません。）																											
区分		番号	件名										議決結果	番号	件名										議決結果		
市長提出議案		第15号	専決処分（小平市国民健康保険条例の一部を改正する条例）										承認	第18号	令和２年度小平市国民健康保険事業特別会計補正予算（第１号）										原案可決		
		第16号	専決処分（令和２年度小平市一般会計補正予算（第１号））										承認	第19号	小平市国民健康保険条例の一部を改正する条例										原案可決		
		第17号	令和２年度小平市一般会計補正予算（第２号）										原案可決														

6月定例会

会派名略称（ ）内は各会派の議員数

政和：政和会（7） 公明：市議会公明党（6） フォ：フォーラム小平（4） 一人：一人会派の会（4） 共産：日本共産党小平市議団（3） 生ネ：生活者ネットワーク（3） 市民：まちづくり市民こだいら（1…無会派）

区分	番号	件名	議決結果	政和					公明					フォ			一人			共産			生ネ			根	賛	反					
				小野 高一	松岡 あつし	磯山 亮	鈴木 洋一	比留間 洋一	福室 英俊	山田 大輔	津本 裕子	虻川 浩	山岸 真知子	佐藤 徹	橋本 孝二	幸田 昌之	小林 洋子	竹井 ようこ	川里 富美	吉本 ゆうすけ	伊藤 央	中江 美和	橋本 久雄	安竹 洋平	細谷 正	きせ 恵美子			鈴木 だいち	さとう 悦子	山崎 とも子	山浦 まゆみ	水口 かずえ
市長提出議案	第43号	令和2年度小平市一般会計補正予算（第3号）	原案可決	－	○	※議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	2
○：賛成 ×：反対 －：欠席 ※議長は表決に加わりません。																																	
全会一致で議決した議案 注1 注2																																	
区分	番号	件名					議決結果	番号	件名					議決結果																			
議員提出議案	第20号	特別定額給付金は今回だけにとどまらず、今後も必要に応じて実施することを求める意見書					原案可決	第21号	小平市議会会議規則の一部を改正する規則制定					原案可決																			
市長提出議案	第20号	小平市監査委員の選任同意					同 意	第39号	小平市介護保険条例の一部を改正する条例					原案可決																			
	第21～36号	小平市農業委員会委員の任命同意					同 意	第40号	小平市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例					原案可決																			
	第37号	小平市税条例等の一部を改正する条例					原案可決	第41号	小平市立学童クラブ条例の一部を改正する条例					原案可決																			
	第38号	小平市手数料条例の一部を改正する条例					原案可決	第42号	小平市立八小学童クラブ第二・第三新築工事請負契約の締結					原案可決																			

注1 議長は表決に加わりません。

注2 小野高一議員は欠席のため、議員提出議案第20号及び21号、市長提出議案第37号～42号の表決に加わっていません。

議員の紹介

五十音順に左から右へ記載してあります。

＜委員会名の略称＞

総務＝総務委員会、生文＝生活文教委員会、厚生＝厚生委員会、
環建＝環境建設委員会、広聴広報＝広聴広報特別委員会、
都市基盤＝都市基盤整備調査特別委員会、
公共施設＝公共施設マネジメント調査特別委員会、
四長総＝小平市第四次長期総合計画基本構想特別委員会
議運＝議会運営委員会
（◎＝委員長、○＝副委員長）

写真

氏名（年齢は発行日現在）
当選回数 会派名
常任委員会・特別委員会等
住所
電話番号（事）は事務所

 あぶかわ ひろし 蛇川 浩 (59) ④ 市議会公明党 生文・広聴広報・議運 美園町2-3-15-103 ☎042-348-0483	 いそやま りょう 磯山 亮 (40) ③ 政和会 議長 花小金井南町1-18-39-305 ☎042-452-7631	 いとう ひさし 伊藤 央 (50) ② 一人会派の会 生文・公共施設・四長総 学園西町2-28-11-210 ☎042-307-9054	 おの こういち 小野 高一 (72) ③ 政和会 総務(◎)・公共施設 小川町2-1879-4 ☎042-343-8412	 かわさと ふみ 川里 富美 (41) ① フォーラム小平 厚生・広聴広報・公共施設・四長総 (事)花小金井4-33-7-203 ☎(事)050-3596-7611	 きせ えみこ きせ 恵美子 (58) ② 日本共産党小平市議団 環建(○)・議運 鈴木町2-229 ☎042-478-1133	 こばやし ようこ 小林 洋子 (47) ③ フォーラム小平 環建・都市基盤(○) 鈴木町1-248 ☎042-341-5749
 さとう えつこ さとう 悦子 (55) ② 生活者ネットワーク 環建・広聴広報(○)・都市基盤・四長総 (事)学園西町2-15-2CB-橋学園 ☎(事)042-342-4494	 さとう とおる 佐藤 徹 (61) ② 市議会公明党 総務・公共施設(○)・四長総 小川町1-800-36 ☎042-332-5883	 すずき 鈴木 だいち (37) ① 日本共産党小平市議団 厚生・広聴広報・都市基盤 (事)小川町1-1023-12 ☎070-2166-6260	 すずき よういち 鈴木 洋一 (60) ① 政和会 環建・議運(○) (事)仲町165 ☎(事)042-343-3098	 たけい 竹井 ようこ (54) ② フォーラム小平 総務・四長総・議運 (事)美園町1-1-15 ☎(事)042-207-1232	 つもと ゆうこ 津本 裕子 (59) ⑤ 市議会公明党 副議長・総務(○)・都市基盤 花小金井南町1-17-11-110 ☎042-464-1126	 なか えみわ 中江 美和 (40) ② 一人会派の会 環建(◎)・公共施設 学園東町1-10-16-101 ☎042-315-7475
 はしもと こうじ 橋本 孝二 (52) ① 市議会公明党 厚生・広聴広報・公共施設・四長総 上水南町1-5-5 ☎042-326-6526	 はしもと ひさお 橋本 久雄 (69) ⑥ 一人会派の会 総務・四長総(○)・議運 学園西町1-22-15サントピア並木1F ☎042-348-1127	 ひるま よういち 比留間 洋一 (63) ① 政和会 生文(○)・都市基盤 花小金井3-6-14 ☎042-461-3801	 ふくむろ ひでとし 福室 英俊 (30) ① 政和会 厚生・広聴広報・公共施設・四長総 (事)上水新町2-5-26 ☎(事)070-2163-2966	 ほそや ただし 細谷 正 (41) ③ 日本共産党小平市議団 総務・公共施設(◎)・四長総 小川西町5-37-6 ☎042-345-0818	 まつおか 松岡 あつし (35) ② 政和会 総務・広聴広報・都市基盤(○)・四長総(○) 学園西町1-16-10-204 ☎042-343-7520	 みずくち 水口 かずえ (58) ① まちづくり市民こだいら 生文・都市基盤・四長総 (事)学園東町2-4-11ハウス井上101 ☎(事)042-313-5108
 やすたけ ようへい 安竹 洋平 (42) ① 一人会派の会 厚生・広聴広報(○)・都市基盤 大沼町1-2-1リヴェール207 ☎042-313-6780	 やまうら まゆみ 山浦 まゆみ (45) ① 生活者ネットワーク 生文・公共施設 (事)学園西町2-15-2CB-橋学園 ☎(事)042-342-4494	 やまぎし まちこ 山岸 真知子 (61) ④ 市議会公明党 生文(○)・都市基盤 たかの台19-7 ☎042-309-5355	 やまさき ともこ 山崎 とも子 (52) ② 生活者ネットワーク 厚生(○)・議運 (事)学園西町2-15-2CB-橋学園 ☎(事)042-342-4494	 やま だ だいすけ 山田 大輔 (47) ① 政和会 生文・四長総・議運 学園東町496-54 ☎042-345-8862	 ゆき た まさゆき 幸田 昌之 (52) ③ 市議会公明党 環建・四長総・議運(○) 学園西町1-37-4 ☎042-347-7480	 よしもと ゆうすけ 吉本 ゆうすけ (37) ② フォーラム小平 生文(○)・都市基盤 小川西町2-18-5 ☎042-315-9337

常任委員会

◎＝委員長
○＝副委員長

市の事務に関する調査及び議案・請願等の審査を行います。小平市議会では条例により4つの常任委員会を設置しています。各委員会の定数及び所管は次のとおりです。

■総務委員会（7人）

市の基本計画、広報、財政、財産管理、個人情報保護、情報公開、契約、職員給与、戸籍・住民記録、市税、公金の出納、市民相談などに関する事項

◎小野 高一 ○津本 裕子
佐藤 徹 竹井ようこ
橋本 久雄 細谷 正
松岡あつし

■厚生委員会（7人）

子育て支援、保育、生活支援、高齢者支援、介護保険、障害者支援、健康施策、国民健康保険などに関する事項

◎山岸真知子 ○山崎とも子
川里 富美 鈴木だいち
橋本 孝二 福室 英俊
安竹 洋平

■生活文教委員会（7人）

防災、防犯、男女共同参画、地域センター、産業振興、文化施策、スポーツ振興、学校教育、生涯学習、公民館、図書館などに関する事項

◎吉本ゆうすけ ○比留間洋一
蛇川 浩 伊藤 央
水口かずえ 山浦まゆみ
山田 大輔

■環境建設委員会（7人 欠員1人）

環境対策、ごみ・リサイクル、公園・用水、下水道、都市計画、公共交通、土地区画整理、道路、交通対策などに関する事項

◎中江 美和 ○きせ恵美子
小林 洋子 さとう悦子
鈴木 洋一 幸田 昌之

特別委員会

◎＝委員長
○＝副委員長

常任委員会とは別に、特定事件を調査及び審査するための委員会です。各委員会の定数及び所管は次のとおりです。

■広聴広報特別委員会（8人）

①議会報告会の企画及び聴取した意見等の整理に関する事
②議会報の編集及び発行方法に関する事
③議会ホームページの充実に
関すること④広聴及び広報活動の
基本的事項の調査に関する事

◎さとう悦子 ○安竹 洋平
蛇川 浩 川里 富美
鈴木だいち 橋本 孝二
福室 英俊 松岡あつし

■都市基盤整備調査特別委員会（10人）

①駅前再開発の基本的事項の調査に関する事
②都市計画道路、
鉄道の連続立体交差化の基本的事項の調査に関する事
③都市計画
公園整備の基本的事項の調査に関する事

◎松岡あつし ○小林 洋子
さとう悦子 鈴木だいち
津本 裕子 比留間洋一
水口かずえ 安竹 洋平
山岸真知子 吉本ゆうすけ

■公共施設マネジメント調査特別委員会（9人）

公共施設マネジメント推進計画の調査に関する事

◎細谷 正 ○佐藤 徹
伊藤 央 小野 高一
川里 富美 中江 美和
橋本 孝二 福室 英俊
山浦まゆみ

■小平市第四次長期総合計画基本構想特別委員会（13人）

小平市第四次長期総合計画基本構想に関する事

◎松岡あつし ○橋本 久雄
伊藤 央 川里 富美
さとう悦子 佐藤 徹
竹井ようこ 橋本 孝二
福室 英俊 細谷 正
水口かずえ 山田 大輔
幸田 昌之

議会運営委員会

◎＝委員長
○＝副委員長

議会運営に関する事項についての調査及び議案・請願等の審査を行います。

◎幸田 昌之 ○鈴木 洋一 蛇川 浩 きせ恵美子
竹井ようこ 橋本 久雄 山崎とも子 山田 大輔

市政を問う 一般質問要旨

一般質問とは

議員が市政全般にわたり、執行機関に対し、事務の状況及び将来に対する方針等について質問することをいいます。
一般質問（要旨）につきましては、議員ごとにまとめたものを掲載しております。
これまでの会議録は、小平市議会ホームページで、閲覧・検索ができます。



伊藤 央議員（一人会派の会）
ポストコロナ・ウィズコロナ時代を
小平市はどう生き抜くか

ポストコロナ・ウィズコロナ
時代の小平市について

質問 ①ポストコロナ・ウィズ
コロナ時代では価値観や社会の
在り方が大きく変わるが見解は。

②検討中の第四次長期総合計
画は、従来の価値観や生活の延
長線上にあり、大きく見直す必
要があると考えるが見解は。

③大型公共事業の見直しが必要
だが検討等行われているか。

④地域防災計画や避難所管理
運営マニュアル作成の指針等につ
いて見直しや改訂の必要性は。

市長 ①時間や場所にとらわれ
ない働き方やICTによるネッ
トワーク形成など予測されてい



避難生活での感染症拡大防止／
緊急時にタイムリーな情報発信
橋本孝二議員（市議会公明党）

災害発生時の避難生活における
感染症拡大防止の仕組み構築を

質問 ①避難所の衛生環境を保
持していく方法について見解は。

②新型コロナウイルス感染症
対策を踏まえた防災マップの作
成や、今後の防災対策に関する
市民周知についての取組は。

市長 ①避難者に手洗いやせき
エチケット等の徹底を周知する
ほか、十分な換気等に努めるこ
とが重要であると認識している。

②来年度以降発行の防災マッ
プに感染症対策の内容を掲載す
るよう検討していく。また、市
民に対しては、出前講座やホー
ムページ等により啓発していく。

市民サービスの向上を
加速化すべき



市民サービスの向上を／市民の
ために働く方を支援するために
幸田昌之議員（市議会公明党）

質問 ①今後の市民サービス向
上に必要なマイナンバーカード
の交付率を向上させる施策は。

②コンビニエンスストアでの
各種証明書発行の検討、実施を
前倒しで進めるべきだが見解は。

市長 ①市報やチラシ配布等で
の周知とともに、企業等への出
張申請受付や無料で写真を撮り
申請書作成を手伝う申請サポー
トを行っていく。また、国のマ
イナンバー事業の周知で利用
拡大を図り交付率向上に努める。

②庁内関係部署で連携を図り
ながら時期も含め検討を進める。



次期地域包括ケア推進計画の
感染症対策／休館日の本貸出しを
佐藤 徹議員（市議会公明党）

次期小平市高齢者保健福祉計画
等に感染症対策を盛り込むべき

質問 ①次期地域包括ケア推進
計画策定に当たり、感染症拡大
防止の課題把握等のため、再度
のアンケート実施等が必要では。

②感染症により介護事業所で
のデイサービス等が縮小されて
いるが、補完する訪問サービス
ができるよう支援するべきでは。

市長 ①再度アンケート調査を
行う予定はないが、感染症によ
る介護サービスへの影響等につ
いては、介護事業所へのヒアリ
ング等を通じて把握していく。

②訪問サービスに特化した支
援ではないが、介護事業所業務

継続支援事業で支援していく。
図書館の感染症予防対策と臨時
休館日での本の貸出し実現を



次期地域包括ケア推進計画の
感染症対策／休館日の本貸出しを
佐藤 徹議員（市議会公明党）

質問 ①3密対策の取組状況は。

②宅配サービスの導入等で休
館時の貸出しを実現すべきでは。

教育長 ①日本図書館協会のガ
イドラインを参考に対策してい
く。予約貸出し再開に際し、窓
口のビニールカーテン設置等を
しており、今後の館内利用の再
開に当たってはレイアウト見直
し等、必要な対策を講じていく。

②宅配サービスは休館時に本
を提供する有効策の1つである。
感染症拡大防止に努め、提供で
きるサービスを研究していく。

東部地域の開発における諸課題について



東部地域の開発における諸課題／
こだいら健康生活上委員会
津本裕子議員（市議会公明党）

質問 ①現在進行している開発
事業の実施箇所数は。

②工事着工後に苦情等、要望
が寄せられている主なものは。

③要望等に対し、道路管理者
である市が取り得る対応策は。

市長 ①市の届出が必要な事
業は5月21日時点で17件である。

②事業主から事前に説明があ
った曜日や時間以外での工事に
伴う騒音に関するもの等である。

③工事車両などの増加で歩行
者への注意喚起等が必要な場合
は、道路管理者として事業主へ
安全対策の徹底を指導し道路の



新型コロナウイルス感染症から
市民の命と暮らしを守るために
きせ恵美子議員（日本共産党小平市議団）

新型コロナウイルス感染症から
市民の命と暮らしを守るために

質問 ①雇止めや失業による、
生活困窮者からの生活保護の申
請が増えてくると思われるが、
担当課の対応は。

②全国一斉休校による児童・
生徒の学力や精神的ケア、非正
規の学校給食調理員への対応に
ついてどのように考えているか。

市長 ①新型コロナウイルス感
染症の影響で、今後、相談が増
加すると予想されることから、
相談者の状況を十分把握した上
で、困り事に応じた支援ができ
るよう、引き続き適切かつ迅速
な対応に努めていく。

教育長 ②児童・生徒の学力や
精神的ケアについては、臨時休
業期間中に各学校で週1回の相
談日を設け、児童・生徒の心身
の状況把握や家庭学習における
質問への対応等を行い、学校と
児童・生徒や保護者が双方向の
コミュニケーションを図る機会
とした。また、教科書を併用で
きる教材や動画を活用した課題
を提示し学習習慣をつくること
ができるよう働きかけてきた。

非正規の学校給食調理員への対
応は、会計年度任用職員として
任用し、衛生管理やアレルギー
についてマニュアルや事例集の
内容把握など業務スキル向上に
努める期間として取組を行った。

安全確保に努めるなどしている。
今こそ（仮称）こだいら健康生活
向上委員会の取組を進めよう



東部地域の開発における諸課題／
こだいら健康生活上委員会
津本裕子議員（市議会公明党）

質問 ①東京都北区のワンコイ
ンで健康チェックのようにセル
フチェックの強化をすべきでは。

②こだいら健康ポイントを拡
大し、既存アプリとの連携等で
参加者拡大を図るべきでは。

市長 ①55歳以下の女性対象の、
女性のためのセルフケア教室等
で骨密度等を測定している。今
後も市民自ら健康づくりができ
るような事業を行っていく。

②本年度中に事業効果等を検
証する予定であり、その中で参
加者拡大の方策を検討していく。



避難所における3つの密対策を
急ぐための行動計画を

鈴木洋一議員（政和会）

避難所における3つの密対策を
急ぐための行動計画を

①現在、市内に避難所は
何か所あるか。

②避難所での感染症予防のた
め衛生用品は準備できているか。

③避難所で3密を避けるため
のスペースは確保できるか。

④在宅避難の場合、市から救
援物資は支給してもらえるか。

⑤地域防災計画に感染症の行
動計画を追加すべきが見解は。

市長 ①令和2年5月末現在で、
一次避難所、二次避難所を合わ
せて74か所である。

②現在、ウェットティッシュ
やタオル等の備蓄を進めている。



保育園待機児童対策／PCR検査
体制と、医療崩壊を止めよう

細谷 正議員（日本共産党小平市議団）

保育園待機児童対策と
諸課題について

質問 ①今後の待機児童解消に
向けた対応と、公立保育園の民
間移行の見直しへの見解は。

②独り親家庭等を支援する給
付金など市独自の支援策は。

市長 ①前者は、今後も保育需
要の増加が想定される市の東側
地域に、1、2歳児の定員が可
能な限り多い認可保育園1園程
度の新設を目指している。後者
は、公立保育園の運営のあり方
に関する方針改定版に沿って進
めていく。

②困難と考えるが、国や東京
都の補正予算の動向を注視する。



市の感染症対策を問う／一橋学園駅
周辺にタクシー乗り場を

中江美和議員（二人会派の会）

小平市の新型コロナウイルス
感染症対策について問う

質問 ①社会活動の制限により、
訪問介護、デイサービス等がス
トップしたケースはあったか。

②独自のPCR検査導入の検
討など医療全般に関する対応は。

市長 ①介護サービス等は、緊
急事態宣言の期間中も利用者に
サービスの提供がされている。

②PCR検査は、医師会等と
情報共有しながら導入の可否含
め検討している。市内医療機関
に不織布マスクを提供すると
ともに、新型コロナウイルス感
染症対策の情報共有など様々な課
題解決に向け連携を図っている。



介護崩壊対策を／利用者負担
見直し／ヘイトスピーチを許すな

鈴木だいち議員（日本共産党小平市議団）

新型コロナウイルス感染症の
猛威から介護崩壊を防ぐ対策を

質問 ①PCR検査が急務だが、
PCR検査センター開設に当た
る課題と対応への見解は。

②集団感染等の発生時に想定
している対応と医療崩壊を食い
止めるための対応への見解は。

市長 ①現在、小平市医師会、
多摩小平保健所、近隣市等と情
報共有を図り設置の可否を含め
検討している。開設場所の設定
や医師の安全確保が課題である。

②保健所を主体とした対応と
なるが市も連絡を密に連携等し
ていく。感染症を正しく理解し、
行動するための情報提供を行う。



急に始まるGIGAスクール構想、
誰一人見過ごすな

安竹洋平議員（二人会派の会）

不登校やディスレクシアの子も
活用できるGIGAスクールを

質問 ①GIGAスクール構想
について、利用者が負担する費
用発生の可能性とその内容は。

②ディスレクシアや不登校の
児童・生徒がICT環境を活用
できるよう検討している内容は。

③個別最適化は学び合い、助
け合う互助の精神育成の面で懸
念があるが、どう捉えているか。

④リモート授業では児童・生
徒の利便性や回線切断への対応
のため授業は録画し、いつでも
再生できるようにしてはどうか。

教育長 ①現時点では児童・生
徒が家庭等に持ち帰って学習す
る場合の通信費を想定している。

②ディスレクシアや不登校の
児童・生徒に対しICT環境を
整備し、活用することは重要と
認識しており、整備を進めなが
ら端末導入後の活用方法につい
ても研究を進めていく。

③協働による学びも重要であ
り、ICT機器を活用した協働
的な学びを教科等で行う実践例
も踏まえながら環境を整える。

④有用性は認識しているが、
教員は授業準備に加え動画の撮
影、調整、配信など業務が増加
することから実施に課題がある。

【掲載分以外の質問項目】
○緊急事態を前に、市のビジョ
ンは



ステイホーム等を守り支援充実を／
たかの台地域のまちづくり

山岸真知子議員（市議会公明党）

ステイホーム等を守りながら
必要な支援を充実させるために

質問 ①こんにちは赤ちゃん事
業など新生児訪問や相談事業は
適切に実施されたか。

②家庭内のトラブル増加が懸
念されているが、子ども家庭支
援センターへの通報状況は。

市長 ①早い時期の訪問を希望
する家庭に対し、感染対策を行
った上で訪問するとともに、育
児の不安を抱える家庭には電話
相談を行うなど妊産婦に対する
十分なフォローを実施している。

②本年4月に受けた相談は388
件で、そのうち虐待関係は189件、
それ以外の相談が199件である。



事業の見直しが必要／市民も
行政も議員も一体で立ち向かう

橋本久雄議員（二人会派の会）

税収入などが厳しくなる中、
事業の見直しが必要だ

質問 ①来年度の税収はどの程
度減少すると予想しているか。

②3つの都市計画公園、都市
計画道路3・3・3号線計画、
小川駅西口地区と小平駅北口地
区の市街地再開発事業の費用は。

③これら事業の見直しを検討
する必要があるのではないか。

市長 ①歳入の大幅な減少は避
けられないと認識している。

②鷹の台公園は約27億円、鎌
倉公園は約76億円、武蔵公園は
約8千5百万円を想定、3・3・
3号線は約40億円、小川駅西口
地区は約91億円で、小平駅北

たかの台地域の
まちづくりについて

質問 ①三菱UFJ銀行鷹の台
出張所跡地活用の現状と今後。

②土地開発公社が鷹の台公園
用地を取得したが、暫定利用に
関する検討は。

市長 ①土地所有者で仮設AT
M設置を進めている。また、北
側公園用地と一体的に駅前広場
として整備するため関係機関と
調整等進め、今後も駅利用者等
に喜ばれる整備を目指していく。

②一部を一時的に工事用資材
置場として貸し付けているほか、
一部コインパーキングとしての
貸付けを検討中と聞いている。

口地区は未定である。

③指摘された事業に限らず見
直しが必要と考え検討している。

この難局に市民も行政も議員も
一体で立ち向かう

質問 ①新型コロナウイルス感
染症対策本部の会議録をなぜ公
開しないのか。

②感染症から市民の生活を守
るための取組の内容は。

市長 ①決定事項については速
やかに市議会へ情報提供し、市
のホームページで公表している。

②小平市医師会、近隣市等と
連携し、PCR検査センターの
体制など様々な課題の解決に向
けた連携を図るなどしている。

GIGA スクール
構想の実現へ

1人1台端末は令和の学びの「スタンダード」

多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、子供たち一人一人に公正に個別最適化され、
資質・能力を一層確実に育成できる教育ICT環境の実現へ



文部科学省

GIGAスクール構想に関する文部科学省の資料（出典：文部科学省ホームページ）



コロナ禍で経験したことを
市の施策に十分に生かすために
さとう悦子議員（生活者ネットワーク）

新型コロナウイルス感染症対策の経験を災害対策に生かすため

質問 ①公立昭和病院への防護服等貸与は何に基づいたものか。

②布マスクの備蓄や消毒液の製造機器購入について見解は。

③避難所での感染症対策として、テントの整備等が必要では。

市長 ①感染症対応に従事する職員用として防護材料を購入し、保管していたものを貸与した。

②布マスクは洗浄時に水などを要するため使い捨てマスクの備蓄を考えている。消毒液の製造機器購入については研究する。



家庭学習強化と学童クラブ整備／
交付金で市独自支援の充実を
蛇川 浩議員（市議会公明党）

小・中学校の家庭学習等の強化と学童クラブ等の環境整備を

質問 ①オンライン学習のコンテンツと時間割を早急に作成すべきだが、見解は。

②過密等で問題となった学童クラブの受入れ環境の改善は。

教育長 ①産業界等が無償提供するコンテンツの積極的利用を校長連絡会等で働きかけている。

時間割の作成も指導しており、児童・生徒が規則正しい生活習慣を身につけ、学習を継続できるように学校に活用を促していく。

市長 ②緊急事態宣言発令後の規模縮小の結果、4月と5月の利用率が約15%となったため、



コロナ禍での社会的弱者への対応／
正しい情報の提供について
川里富美議員（フォーラム小平）

コロナ禍における社会的弱者への市の対応について

質問 ①インターネット環境を整えられず、子どもが不便を強いられている独り親家庭に対する教育委員会の対策は。

②聴覚障害者について、マスクをしていると口を読むことができずコミュニケーションが取りにくいのが市の施設での対策は。

教育長 ①オンライン学習の環境が整っていない家庭を対象に、小学校で保有するタブレット端末等の貸与を予定している。

市長 ②筆談対応のほか健康福祉事務センター配置の手話通訳者にはマスクをフェースシール

に換え通訳してもらっている。正しいインターネット情報を提供することについて



コロナ禍の学校生活／地産地消を
進めた給食のため農家支援を
小林洋子議員（フォーラム小平）

コロナ禍における学校生活について

質問 ①貧困家庭の援助が早急に必要だが就学援助を受給する家庭に給食費を補助すべきでは。

②受験生の保護者から心配の声がある。高等学校入学者選抜に係る国の通知に、関係団体等との連携とあるがどう図るのか。

③文部科学省は学習内容の次年度以降への繰越しを容認した。学習内容はどう変更されるのか。

教育長 ①給食費は準要保護者に実費相当額を支給するもので、昼食費負担の補助ではない。他市の動向等も見極めながら、支援策の1つとして研究していく。

市長 ①国や都府県が緊急事態宣言発令後の緊急対応として、国や東京都の交付金等を活用した市独自の支援の充実を円滑に運営されたと捉えている。



育ちや学びを保障するには／
市の事業を支える人の雇用確保策
山崎とも子議員（生活者ネットワーク）

子どもたちの育ちや学びを保障するため

質問 ①休校中の授業の遅れをどのように取り戻していくか。

②今後の学校行事の考え方は。

③今後のオンライン授業についての教育委員会の見解は。

教育長 ①夏季休業期間の短縮、土曜授業日の追加で授業時間を確保し指導計画を見直ししていく。

②感染リスクが高い行事は中止し、感染症対策を講じること



産前産後と子育て支援／
小川駅西口再開発とにぎわいづくり
吉本ゆうすけ議員（フォーラム小平）

産前産後の支援と子育て支援について問う

質問 ①新型コロナウイルスの影響で通常どおり行っていないハローベビークラスの実施の有無とフォロー体制は。

②国や都府県が新型コロナウイルスに関する妊婦及び産後家庭への支援から、実施期日の関係で外れている妊娠、出産を迎えた家庭へ独自支援すべきでは。

市長 ①3月から休止しているが、今後、都の補助事業に基づき育児パッケージ追加配布の際に実施する妊婦へのアンケート結果を見ながら、電話等での相談を実施していく。

教育長 ②JA東京むさしと調整が整えば使用を依頼していく。



コロナ禍の市民生活を守る／
高齢者、外国人、困窮者対応は
竹井ようこ議員（フォーラム小平）

コロナ禍の市民の暮らし、商業、雇用を守る市の施策を迅速に

質問 ①今後の独自支援策への考えと財源捻出などの検討は。

②（仮称）小平支え合い基金を創設し寄附を募る考えは。

③解雇等された市民を会計年度任用職員として採用しては。

市長 ①国や都府県の取組から漏れる人を支援する施策を財政状況を極め検討していく。また、財源捻出について事業見直しが必要と考え検討に着手している。

②市民の気持ちを生かせるよう寄附金の使途に新型コロナウイルス感染症対策等を追加した。



学校におけるICT環境整備の推進
学校におけるICT環境整備にご支援ください
小平市
Kodaira city, Tokyo

③今回、雇止めや企業等からの内定取消しの人を募集した。コロナ禍における高齢者外国人生活困窮者の対応について

質問 ①緊急事態宣言中、高齢者のみ世帯等への安否確認等は。

②外国人の相談窓口等は。

市長 ①一部の見守り事業は実施できないが、訪問給食サービスでの安否確認等しているほか、地域包括支援センターでは電話等で健康状態把握に努めている。

②特定の相談窓口はないが、小平市国際交流協会等と連携し、情報提供に努めていく。

③こだいら生活相談支援センターと連携し迅速に対応等する。

新型コロナウイルス感染症対策

市では、新型コロナウイルス感染症が拡大する中、市内の事業活動や皆様の生活を守るための緊急対策として、障がい事業所等及び介護事業所への業務継続支援、売上が減少している市内中小企業等への家賃支援、学校などの除菌対策、住居確保給付金の確保などに取り組んでいます。

新型コロナウイルス感染症対策に、皆様の温かいご支援をお願いいたします。

〔使い道：中小企業・障がい事業所・介護事業所の経済的支援など〕

新型コロナウイルス感染症対策にご支援ください

小平市
Kodaira city, Tokyo

学校におけるICT環境整備の推進

市では、新型コロナウイルス感染症が拡大する中、小・中学校におけるGIGAスクール構想の実現に向けて、生徒一人に1台の端末整備や、オンライン学習の整備など、生徒の学習支援に取り組んでいます。

学校におけるICT環境整備の推進に、皆様の温かいご支援をお願いいたします。

〔使い道：パソコンを一人一台に配備、オンライン学習の整備など〕

新たに追加された寄附金の使途である「新型コロナウイルス感染症対策」と「学校におけるICT環境整備の推進」（出典：小平市ホームページ）



**コロナ対策は市の持ち出し
9,000万円にとどめず大胆な経済支援を**

松岡あつし議員（政和会）

**コロナ対策は市の持ち出し
9,000万円にとどめず大胆な経済支援を**

質問 ①都は新型コロナウイルス感染症対策で財政調整基金を95%取り崩し、近隣市も約21%を取り崩すが、当市は5%にとどまっているこの差は何か。

②市長のリーダーシップにより事業者支援のためさらに財政調整基金等を活用できないか。

③今は家賃支援のみだが、水道料金免除やローン等の固定費に対しての支援をできないか。

④市内事業者の経済状況について売上げの減少額の把握は。

⑤経済支援における政策的目標とKGI・KPIは。



**市独自の新型コロナウイルス
感染症対策でピンチをチャンスに**

山田大輔議員（政和会）

**市独自の新型コロナウイルス
感染症対策でピンチをチャンスに**

質問 ①特別定額給付金を地域活性化のために使うキャンペーンを実施するべきだが見解は。

②ふるさと納税を生かし、事業者支援を目的としたクラウドファンディング実施への見解は。

③市独自でアーティスト支援を実施すべきだが見解は。

④児童・生徒にウェブ授業などICT教育を構築すべきでは。

市長 ①市内で消費を循環させる仕組みを盛り込むことは難しいが、市内で消費を促すキャンペーンの展開等について、今後、商工会等と連携し検討していく。



**いかなる状況下でも支援等が
必要な人たちを支える仕組みを**

山浦まゆみ議員（生活者ネットワーク）

**いかなる状況下でも支援等が
必要な人たちを支える仕組みを**

質問 ①こだいら生活相談支援センターの相談件数及び内容は。

②コロナ禍での子ども家庭支援センターのDV等対応状況は。

③コロナ禍での民生委員・児童委員の活動状況は。

④コロナ禍での乳児家庭全戸訪問事業の実施状況は。

⑤あおぞら福祉センターやたいうよう福祉センター等のコロナ禍での稼働状況については。

⑥仕事等を失い生活困窮者の急増が懸念されるが、生活相談の体制づくりに対する考えは。



**新型コロナウイルス感染症の
影響が生じている事業者の支援を**

福室英俊議員（政和会）

**新型コロナウイルス感染症の
影響が生じている事業者の支援を**

質問 ①一般会計補正予算第2号で予算化できなかったことは。

②デリバリー、テイクアウト実施の事業者が市独自の支援を打ち出すべきだが、市の見解は。

③国民健康保険の個人事業主が、新型コロナウイルスに罹患して一定期間働けなくなった場合の見舞金制度をつくるのが、有効な策と考えるが、見解は。

④都の感染拡大防止協力金の対象外だった事業者は、マスク等衛生費や設備投資等で少なくとも出費があったが、市独自で補助を打ち出すべきでは。

市長 ①今回、中小企業等支援給付金事業を予算化した。予算化できなかった他の事業はない。

②国や都の制度があるため、市として支援を行う予定はない。

③国民健康保険制度において、個人事業主を対象とした市独自の制度の創設は、財政運営面などからも難しいと考えている。

④市独自策として、介護事業所及び障害事業所等については、マスクや消毒用品等の衛生用品や備品の購入費を補助していく。

【掲載分以外の質問項目】

○個人宅への宅配ボックスの設置を進めるまちづくりをせよ

○認可保育所設立の申込みに関して

用語の解説

※1 PCR検査とは

PCRは、Polymerase Chain Reaction（ポリメラーゼ連鎖反応）の略で、ウイルスに含まれる特定の遺伝子を増やして調べる検査方法のこと。新型コロナウイルス感染症の検査には、精度や効率性を考慮して、現時点でこの方法を用いることが多い。

※2 3つの密（3密）とは

密閉、密集、密接のこと

で、国などは、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため3つの密を避けるよう要請している。

※3 ヘイトスピーチとは

一般的に、デモやインターネットなどにおいて、特定の国の出身者であることやその子孫であることのみを理由に、一方的に社会から追い出そうとしたり危害を加えようとする言動のこと。

※4 Googleマイビジネスとは

Google社が提供するサービスのことで、Google検索やGoogleマップ等のサービス上にプロフィール

を登録すること

※5 財政調整基金とは

大幅な税収減、災害発生などによる臨時の出費等への備えや、年度間の財源不均衡を調整するために積み立てられる貯金のこと。

※6 KGIとは

Key Goal Indicator（重要目標達成指標）の略で、組織が行う経営戦略等において、達成すべき最終的な目標を数値や数量で表した指標のこと。

※7 KPIとは

Key Performance Indicator（重要業績評価指標）の略で、達成すべき最終的な目標に対し、どれだけ進捗したかを数値や数量で評価するための指標のこと。

※8 緊急小口資金（特例貸付）とは

各都道府県の社会福祉協議会が実施している貸付け制度のこと。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入が減少し、緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった世帯に、費用の貸付けを行っている。

寄附を求めることも禁止されています。

具体例は次のとおりです。

○お中元やお歳暮

○秘書や家族などが代理で出席する場合の結婚祝いや香典

○葬式の花輪や供花

○落成式、開店祝いの花輪やお祝い

市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

また、有権者が政治家に対し

罰せられます。

また、有権者が政治家に対し

罰せられます。

また、有権者が政治家に対し

罰せられます。

また、有権者が政治家に対し

罰せられます。

また、有権者が政治家に対し

罰せられます。

また、有権者が政治家に対し

罰せられます。

また、有権者が政治家に対し

罰せられます。

また、有権者が政治家に対し

罰せられます。

また、有権者が政治家に対し

罰せられます。

また、有権者が政治家に対し

**感染症と相談数増加／休校と学習
環境整備／コロナ対策の基金**

水口かずえ議員（まちづくり市民こだいら）

**新型コロナウイルス感染症拡大と
相談件数増加への対応**

質問 ①小平市社会福祉協議会への緊急小口資金の申請件数は。

②社会福祉協議会の応対人数増加の必要性に対し市の支援は。

市長 ①本年4月は194件、5月は25日時点で279件で、昨年4月は4件、5月は2件である。

②現在のところ支援予定はないが、引き続き情報を共有する。

**休校の影響を緩和するための
学習環境の整備等について**

質問 家庭学習通信環境整備支援のためのモバイルルーターの借上げ台数が380台では足りない

**学校給食休止に伴う給食食材
納入業者に対する補償について**

比留間洋一議員（政和会）

**学校給食休止に伴う給食食材
納入業者に対する補償について**

質問 ①納入業者と給食食材補償費についての協議は行ったか。

②市では、納入業者宛てに補償費請求の文書を5月20日に送付しているが、納入業者のうち何割の業者が申請すると考えるのか。

③契約書に、物資の所有権は検量・検収に合格したとき、受注者から発注者に移転するものとし、移転前に生じた損害は全て受注者の負担とするところが、発注者の発注取消しはどちらの負担と考えているのか。

④全納入業者と補償の協議は

進んでいるのか。

教育長 ①令和2年3月分の補償については、4月に補償費の請求に関する意思確認を全事業者に行い、詳細を協議中である。

**新型コロナウイルス感染症の
影響が生じている事業者の支援を**

福室英俊議員（政和会）

**新型コロナウイルス感染症の
影響が生じている事業者の支援を**

質問 ①一般会計補正予算第2号で予算化できなかったことは。

②デリバリー、テイクアウト実施の事業者が市独自の支援を打ち出すべきだが、市の見解は。

③国民健康保険の個人事業主が、新型コロナウイルスに罹患して一定期間働けなくなった場合の見舞金制度をつくるのが、有効な策と考えるが、見解は。

④都の感染拡大防止協力金の対象外だった事業者は、マスク等衛生費や設備投資等で少なくとも出費があったが、市独自で補助を打ち出すべきでは。

市長 ①今回、中小企業等支援給付金事業を予算化した。予算化できなかった他の事業はない。

②国や都の制度があるため、市として支援を行う予定はない。

各都道府県の社会福祉協議会が実施している貸付け制度のこと。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入が減少し、緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった世帯に、費用の貸付けを行っている。

寄附を求めることも禁止されています。

具体例は次のとおりです。

○お中元やお歳暮

○秘書や家族などが代理で出席する場合の結婚祝いや香典

○葬式の花輪や供花

○落成式、開店祝いの花輪やお祝い

市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

また、有権者が政治家に対し

罰せられます。

また、有権者が政治家に対し

罰せられます。

また、有権者が政治家に対し

罰せられます。

また、有権者が政治家に対し

罰せられます。

また、有権者が政治家に対し

罰せられます。

また、有権者が政治家に対し

罰せられます。

また、有権者が政治家に対し

罰せられます。

また、有権者が政治家に対し

会派の構成

会派は、政策を中心とした理念を共有する議員で構成されています。小平市議会では、議会基本条例第4条で議会活動を行うため、会派を結成することができると定められています。2人以上の議員をもって会派を構成することができます。○＝幹事長

政和会（7人）

○小野 高一 磯山 亮 鈴木 洋一
比留間洋一 福室 英俊 松岡あつし
山田 大輔

フォーラム小平（4人）

○小林 洋子 川里 富美 竹井ようこ
吉本ゆうすけ

日本共産党小平市議団（3人）

○細谷 正 きせ恵美子 鈴木だいち

《無会派》

まちづくり市民こだいら（1人）

水口かずえ

市議会公明党（6人）

○津本 裕子 虻川 浩 佐藤 徹
橋本 孝二 山岸真知子 幸田 昌之

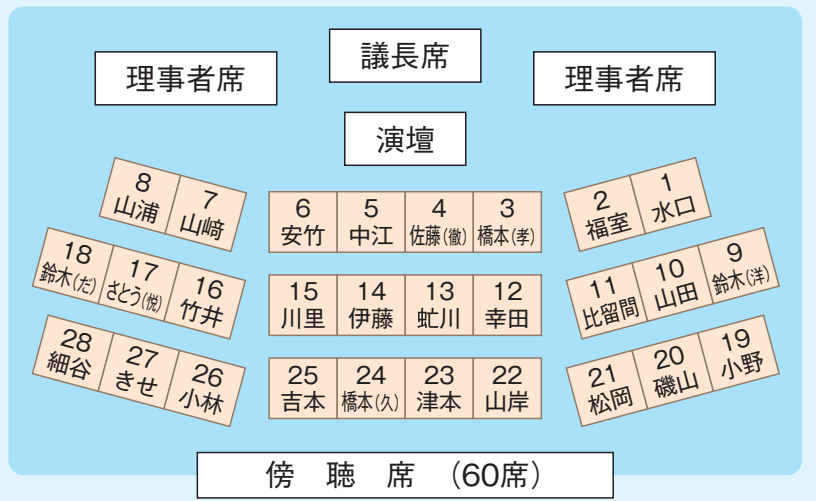
一人会派の会（4人）

○伊藤 央 中江 美和 橋本 久雄
安竹 洋平

生活者ネットワーク（3人）

○さとう悦子 山浦まゆみ 山崎とも子

議場議席図



意見書

6月定例会では1件の意見書を可決し、関係機関へ送付しました。（要旨）

意見書とは、地方公共団体の公共の利益に関することについて議会としての意思を意見としてまとめ、国会または関係行政庁に文書で提出するものです。（地方自治法第99条）

特別定額給付金は今回だけにとどまらず、今後必要に応じて実施することを求める意見書

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）による経済的影響への緊急経済対策の一施策として、1人10万円を支給する特別定額給付金の支給が始まりました。

しかし、緊急事態宣言解除後も、通常の生活を取り戻すまでには長い時間がかかり、市民生活はさらに厳しさを増すことが予想されます。

したがって、給付金は今回だけで終わらせず、今後も必要に応じて支給が必要です。

よって本市議会は、国会及び関係行政庁に対し、以下のこと

小平市非核都市宣言

世界の恒久平和は、人類共通の願いである。しかし、核軍備拡大競争及び通常兵器の軍備拡大競争は一段と激化し、世界各地で武力紛争が絶え間なく続き核戦争の脅威が迫っている。

我が国は、世界唯一の核被爆国であることにかんがみ、小平市議会は、すべての国の核兵器に反対し非核三原則を堅持し、人類永遠の平和のため努力することを決意し非核都市を宣言する。

昭和58年3月3日
小平市議会

※この宣言は、昭和58年3月定例会において議員から提案され全会一致で可決されたものです。

議会日誌

5月8日～7月10日

本会議、委員会、諸会議など

5月

- 8日 幹事長会議（臨時）
- 11日 議会運営委員会（臨時）
- 14日 幹事長会議（臨時）
- 15日 議会運営委員会（臨時）
- 小平・村山・大和衛生組合議会臨時会
- 19日 5月臨時会
- 総務委員会
- 厚生委員会
- 25日 幹事長会議
- 28日 議会運営委員会
- 災害対策幹事長会議

6月

- 2日 6月定例会初日
- 正副委員長協議会
- 3日 6月定例会2日目（一般質問）
- 4日 6月定例会3日目（一般質問）
- 5日 6月定例会4日目（一般質問）
- 8日 小平市第四次長期総合計画基本構想特別委員会

7月

- 10日 広聴広報特別委員会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月14日に予定していた小平市第四次長期総合計画基本構想特別委員会は、6月8日に日程を変更して実施しました。また、所管事務調査の実施を予定していた5月19日の総務委員会、5月20日の生活文教委員会、5月21日の厚生委員会、5月22日の環境建設委員会は中止となりました。

市議会ホームページ

小平市議会のページには様々な機能があります。ぜひご利用ください。

○議会中継

本会議の様子をインターネットで録画配信しています。録画映像は会議日の3日後から配信を開始し、次の定例会の前日までの間、ご覧いただけます。

○会議録検索システム

本会議や委員会での発言は会議録に記録されます。会議録検索システムでは、キーワードなどから会議録を検索することができます。

○市議会だよりデジタル版

年4回発行している市議会だよりをデジタルブック形式で読むことができます。キーワード検索など便利な機能があります。

音声市議会だより

5月、8月、11月、2月の年4回、目の不自由な方に音声による市議会だよりを発行しています。

カセット版かデジ版のどちらかを選択できます。ご希望の方は、議会事務局までご連絡ください。

TEL 042 (346) 9566
FAX 042 (346) 9567

会議公開のお知らせ

令和2年7月から幹事長会議（議長及び会派の代表者で行われる会議のこと）を傍聴できるようにしました。開催当日、午前8時30分から議会事務局で受付を行います。所定の手続きをいただいた後、傍聴券をお渡しします。開催場所及び開会時刻につきましては、議会事務局までお問い合わせください。

また、会議の内容は、後日、市議会ホームページの会議録検索システムでも閲覧できますので、併せてご利用ください。

〒187-1801 小平市小川町二丁目133番地
TEL 042 (346) 9566
FAX 042 (346) 9567

市議会災害対策連絡会議を設置

小平市議会災害時対応指針第4（1）に基づき、令和2年5月25日に、市議会災害対策連絡会議を設置しました。

所掌事項

○議員の安否等、情報を共有すること。

○市感染症対策本部の情報を共有し、議員に情報提供を行うこと。

○議員が収集した市民または地域の情報または要望を市感染症対策本部に提供すること。

○その他座長が必要と認める事項に関すること。

構成員

○全議員（座長に議長、座長代理に副議長をもって充てることとしています）。

あとながき

5月臨時会では令和2年度一般会計補正予算（第2号）などの議案について、また、6月定例会では令和2年度一般会計補正予算（第3号）などの議案について、それぞれ活発な議論が交わられました。

今後も市議会の活動を積極的にお知らせし、議会への関心を深めていただけるよう、わかりやすい紙面づくりに広聴広報特別委員一同努めてまいります。ご意見やお気づきの点などをごいしましたら、議会事務局までお寄せください。

〒187-1801 小平市小川町二丁目133番地
TEL 042 (346) 9566
FAX 042 (346) 9567